

平成 25 年 8 月 23 日

各 位

会社名 株式会社 F P G  
代表者名 代表取締役社長 谷 村 尚 永  
(東証第一部・コード：7148)  
問合せ先 執行役員 経理部長 久 保 出 健 二  
( TEL. 03-5288-5691)

## 証券業の開始及び通貨関連店頭デリバティブ商品の提供開始に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社F P G証券は、証券業を開始するものとして、通貨関連店頭デリバティブ商品の提供を開始することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 経緯

平成 25 年 1 月 28 日付「フィンテックグローバル証券株式会社の株式の取得（子会社化）及び新規事業への進出に関するお知らせ」において、お知らせいたしましたとおり、当社は、株式会社F P G証券（以下、「同社」といいます。）（注）を子会社としたうえで、同社を中心に、金融商品の組成及び販売並びに金融商品に関するアドバイザリー業務を含めた、証券業へ進出することを決定し、新たなサービスを提供することを前提に、事業開始に向けた準備を進めてまいりました。

同社は、少数精鋭の専門家集団として、外国為替取引分野を中心に、高度な専門性が必要となる各種金融商品を提供するブティック型の証券会社を志向しております。この度、同社は、新たなサービスとして、法人顧客に対して、将来の為替変動リスクの軽減が期待できる、為替予約や通貨オプション等といった通貨関連店頭デリバティブ商品の提供を開始することといたしました。

当社は、顧客にとって最適な金融商品を提供する経営理念のもと、顧客の立場から、各種金融商品を提供することで、業容を拡大してまいりました。同社における、本商品の提供につきましても、通貨関連店頭デリバティブに精通した専門スタッフが、顧客ごとのニーズに対応した商品をオーダーメイドで提案するとともに、商品販売後も含め、きめ細やかなサポートを提供することで、本商品が、顧客にとって、最適な金融商品となるように努めてまいります。

当社では、高収益の中小企業に対して、出資者に課税の繰り延べ効果をもたらすオペレーティング・リース事業を提供しております。将来のリース事業の出資金の償還は、主に外貨建てで行われるなど、当社顧客には、将来の為替変動リスクの軽減を含めた、外国為替取引需要があることが期待されます。

当社グループは、今後、通貨関連店頭デリバティブ商品を含めた証券業の展開を通じ、既存事業との相乗効果の最大化に努め、さらなる成長を図ってまいります。

（注）フィンテックグローバル証券株式会社を子会社とした後、商号変更しております。

## 2. 本商品について

本商品の提供に際して、同社は、通貨関連の店頭デリバティブ取引契約を、顧客との間で締結するとともに、同様の店頭デリバティブ取引契約を、各金融機関（カバー取引先）と締結いたします。

店頭デリバティブ取引には、為替変動リスクを含む市場リスク、取引相手先の信用リスクなど、各種リスクが存在します。市場リスクにつきましては、顧客とデリバティブ取引契約を締結するとともに、同様のデリバティブ取引契約を、カバー取引先と締結することで、その負担を回避します。また、取引相手先の信用リスクにつきましては、与信管理に努めるとともに、担保金を収受することなどで、その負担回避に努めます。

同社は、本商品の提供によって、デリバティブの価値変動から生じる利益を追求するのではなく、同社が収受するオプション料等を源泉として、そこから同社の手数料に見合う額を収益計上することを企図しております。

なお、本商品の提供を開始するために、特別に支出する金額につきましては、現時点では、重要性はないものと判断しております。

## 3. 日程

証券業開始日(本商品提供開始日)	平成 25 年 8 月 23 日
------------------	------------------

## 4. 今後の見通し

本件による平成 25 年 9 月期の通期業績予想の変更はありません。なお、現時点では、平成 25 年 9 月期の業績に与える影響に重要性はないと判断しております。

平成 26 年 9 月期以降の業績に与える影響について、重要性がある場合には、各年度の業績予想公表時にお知らせいたします。

以 上